

# 自主防災組織用 記載例②

## 令和〇年度 補助事業等計画書

相模の原自治会 自主防災隊

事業名称	実施時期	会場	内容
資機材整備	7月		発電機等
防災訓練	9月	〇〇小学校	災害時要援護者支援訓練、初期消火訓練、炊出し訓練
防災研修			

～ 食料・飲料にかかる経費について ～  
 補助の対象となる食料・飲料費等は、炊出し訓練（訓練当日）等で消費する経費で、「防災訓練」として区分します。  
 ※ 会議・研修等で消費する食料・飲食にかかる経費は補助対象外です。

※年に一度は、訓練を実施してください。

目的 (期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■防災訓練の実施により、災害時の防災活動を身体で覚えることができる。</li> <li>■防災資機材の整備により、地域の防災体制が充実する。</li> <li>■防災研修会等の実施により、災害の基礎知識等を知り、発災時に落ち着いて行動ができる自信がつく。</li> </ul> <p>□その他（ ）</p>
-----------------	--

## 令和〇年度 収支予算書

### 1 収入の部

(単位 円)

科目	本年度予算額	説明
自治会費	30,000	自治会会計より
補助金	30,000	相模原市より（入金見込）
収入合計	60,000	

### 2 支出の部

(単位 円)

科目	本年度予算額	説明
防災訓練	25,000	防災訓練消耗品（米、紙皿等）、訓練用食材
資機材整備	30,000	発電機ほか購入
事務費	5,000	訓練打ち合わせ会議用 事務用品代
支出合計	60,000	